

看護ひろしま

広島県看護協会報

年男・年女2020年の抱負



川本ひとみ会長 年頭のあいさつ

湯崎県知事と中本県議会議長を訪問

【保健師コーナー】
保健師職能研究会報告
新任保健師の活躍
リフレッシュ法～山登り
広島県版自己点検ツール
「チャレンジ」活用状況

【ひろしま看護職ものがたり】
「もう一度白衣を着たい」
看護師 荒金幸子
助産師職能研究会報告
うちの職場のアスリート
～自転車競技

【Information】
役員・推薦委員立候補の届出
日本看護協会代議員選出
看護生涯教育・研究センター
からのご案内



Hiroshima Nursing Association
広島県看護協会
会員数/合計20,050人
(令和2年1月1日現在)

年頭のごあいさつ

明けましておめでとうございます。会員みなさまにおかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

私は、広島県看護協会会長として、2期目の半ばとなりました。就任当時より徐々に会員が増加し、現在では2万人を超える看護専門職能団体となりました。これもひとえに、会員みなさまのご理解とご支援の賜物と、心より感謝申し上げます。

会長として、平成の時代を経て令和の時代へ、さらに強力な組織へと発展させたいという気持ちを新たにしています。

昨年を振り返ってみますと、やはり全国各地で自然災害の多い一年でした。避けることができない自然災害とは言え、その怖さと備えの大切さ、いざという時に慌てないで行動するためにも、本会では支援場を振り返り、一冊の報告書をまとめました。会員みなさまも、すでにお目通し頂いたことと思います。

現在では、ほぼ復旧した広島県ですが、またいつどこで災害支援が必要になるかもわかりません。その時は迅速に対応できるよう、今後は、特に地域との連携強化を各支部へもお願いしたいと思います。

さて、本年は診療報酬の改定、第7次保健医療計画の中間見直し、第7期高齢者プランの最終年、地域医療構想実現に向けても拍車をかけて取り組む重要な一年となります。

そうした中で、私たち看護職は、医療・介護の様々な課題に対し、地域包括ケアシステムを更に推進し、地域共生社会の中できちんと対応できるよう、まずは人材を確保し育成する必要があります。また、地域住民や在宅における療養者の支援などにおきましては、多職種の連携が不可欠で、顔の見えるネットワークが重要になります。

本会は、ナースセンターを中心にして、看護職の確保対策、復職支援、勤務環境改善などに取り組んでいます。今後は、地域で活躍する看護職を増やすことと、多様な働き方ができる体制整備を推進していきたいと思っています。さらに、あらゆる場あらゆる健康段階の人々に対し、切れ目のないケアを提供するために、看護職だれもが、高い看護実践能力を習得できるよう、そうした教育事業にも力を入れていきます。

会員みなさまと共に、県内最大規模の職能団体として、掲げた事業目標は着実に実践してまいります。今後、より一層、会員みなさまのご支援とご協力をお願いいたします。

令和2年1月



公益社団法人 広島県看護協会
会長 川本 ひとみ

湯崎英彦県知事と中本県議会議長を訪問、要望書を提出

専務理事 佐々木 みち子

令和元年11月25日(月)湯崎県知事、翌11月26日(火)中本県議会議長を訪問し、来年度に向けた要望書を提出しました。本会から、川本会長、古本副会長、松田副会長、佐々木が出席しました。中本県議会議長への要望は、板谷看護連盟会長同席のもと行いました。重点要望項目は、以下のとおりです。



- | | |
|----------------|--|
| 重点
要望
項目 | 1. 地域包括ケアシステムの推進に向けた訪問看護師の確保・育成
2. ナースセンターの機能強化
3. 看護師の特定行為研修受講の拡充 |
|----------------|--|

- 1 地域包括ケアシステムの推進に向けた訪問看護師の確保・育成では、プラチナナース等の確保・育成、看護師の相互交流事業では、新たに地域中核病院からの訪問看護師派遣システムの構築を提案し支援を要望しました。
- 2 ナースセンターの機能強化では、令和元年7月に開設したサテライト福山の成果を報告し、今後の引き続き支援について要望しました。
- 3 看護師の特定行為研修受講の拡充については、研修と受講生の拡大に向け研修実施施設等の拡充と充実について要望しました。

湯崎県知事、中本県議会議長からは、ご理解とご賛同の意をいただきました。

年男・年女

2020年の 抱負



メリハリ

笑顔でハキハキと看護に取り組み、息抜きも忘れない年にします。

中村優太
JA広島総合病院



がんばりマウス

リフレッシュしながら、楽しく仕事をします。

梅木 美子
佐伯中央病院



患者様と共に歩む

患者様に寄り添い支援し共に一喜一憂する日々を大切にします。

信田 良江
廿日市野村病院



笑顔で丁寧に接したい

患者さん一人一人との関わりを大切にしていきたいです。

高山 彩佳
広島共立病院



2年目に向けて

知識や技術を更に吸収し、笑顔で患者さんに関わっていきたいです。

木崎 有紗
広島市立安佐市民病院



2020年の私の抱負

育休明けで、今年から外来勤務になりました。仕事と家庭との両立は大変ですが、外来看護師の役割を果たせるように頑張りたいと思います。

増田 由貴
廿日市記念病院



下肢切断ゼロにしよう

透析室のフットケアチームで下肢切断ゼロを目指します。

白石 理絵
大町土谷クリニック



地域医療

患者・家族の皆さまに安心していただける地域医療を目指します。

伊達 敏彦
安芸太田病院



1度めの年女になりました。

今年は新しいことにチャレンジしていきたいと思っています。

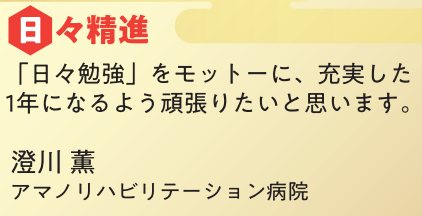
竹本 祐佳
JA吉田総合病院



日々精進

「日々勉強」をモットーに、充実した1年になるよう頑張りたいと思います。

澄川 薫
アマンリハビリテーション病院



「チャレンジ」推進事業

広島県看護協会事務局事業部

広島県版自己点検ツール「チャレンジ」推進事業は、平成26年度から「魅力ある看護の人材確保総合推進事業（広島県基金事業）」として取り組み、広島県版自己点検ツール「チャレンジ」のシステムを構築し、平成27年度試行を経て平成28年度から本格的にスタートしました。今年度からは、看護協会独自の事業として取り組んでいます。

各医療機関が「チャレンジ」を活用することにより、自組織でPDCAを回し、働き続けられる職場環境づくりを目指しています。

今年度の広島県版自己点検ツール「チャレンジ」は8月1日から9月30日まで実施しました。これまでの年度別実施状況は表に示す通りです。

	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
申込施設数	89	86	80	67
実施施設数	71	78	63	55
回答者数	5,935	7,044	7,923	7,088

今年度、「チャレンジ」を活用して頂くために、「チャレンジ」キックオフを5地域で開催しました。昨年度取り組んでいただいた施設から取り組み内容を発表して頂き、参加施設とチャレンジの有用性と活用方法を共有しました。

現在、各施設でチャレンジの結果を活用して課題解決に取り組んでいただいています。また、本会でワークショッププラスを開催し、取り組み結果の発表によりチャレンジの成果を共有していただく予定です。

より多くの医療機関等の参加と取り組みをお待ちしています。



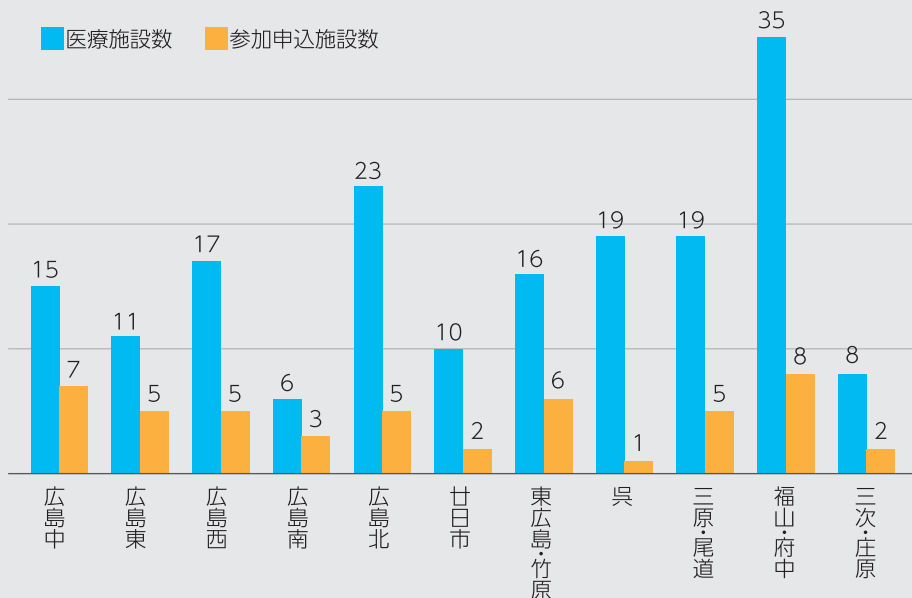
チャレンジキックオフ

チャレンジへの参加は無料です。各施設の取り組みを参考に職場の課題を「見える化」してみませんか？これまでの取り組み事例をまとめた広島県版自己点検ツール「チャレンジ」活用事例集Vol1、2を各施設に配布しています。ぜひ読んでみてください。



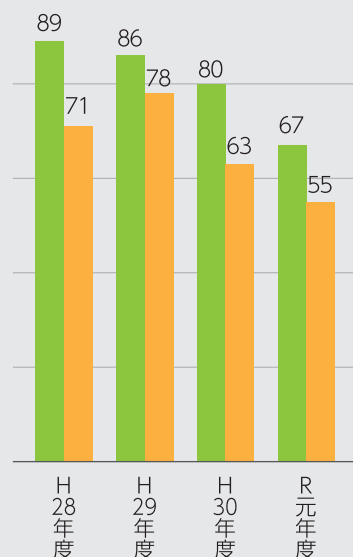
令和元年度「チャレンジ」支部別対象医療施設数と参加申込施設数

■医療施設数 ■参加申込施設数



各年度別チャレンジアンケート実施状況

■申込施設数 ■実施施設数



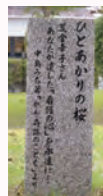
「もう一度白衣を着たい」 荒金 幸子さん

荒金幸子さんは、看護師として呉共済病院に永年勤務されました。がんの再発を繰り返しながらも常に前向きに生き、患者さんへ手を差し伸べ続けられた偉大な先輩です。今回の紹介記事は、呉共済病院元看護部長の大原与志子さんから荒金幸子さんのお話を聞かせていただきました。なお、掲載にあたり、快く御協力いただきました荒金薫様はじめ御親族の皆様にご心より感謝いたします。



左端が荒金幸子さん。右端が呉共済病院元看護部長の大原さん。

《荒金 幸子さん》
昭和25年／誕生。
看護師として呉共済病院へ勤務。
昭和62年／乳がんの手術を受け、平成2年以降再発と転移を繰り返す。
平成13年／ひろしまナイチンゲール賞受賞
平成14年／在宅訪問看護の活動が認められ、厚生労働大臣表彰を受賞。
平成19年6月／呉共済病院在宅医療指導管理室室長を最後に退職。
平成20年4月3日／逝去。



ある日突然、看護師から患者に

昭和62年、荒金さんにstage IIの乳がんが見つかり手術をされました。その後、肝転移、脳転移と幾度も再発を繰り返しましたが「絶対に治る」「生きて帰る」と、懸命に治療に挑まれました。これらの経験が、がん患者さんへの看護の原点となったのではないのでしょうか。

もう一度白衣を・・・

荒金さんは、抗がん剤の影響で見た目が変わっていました。それでも「働きたい」という思いが強く、休職中にも関わらず毎日病棟の患者さんの元へ通っておられました。スタッフに心を閉ざしていたがん患者さんを訪ね「大丈夫だから、いい日が来るから」と、ご自身のがん体験をゆっくり話されると、患者さんに大きな変化が現れていきました。そうやって多くの患者さんを救っていかれたそうです。荒金さんの「生きる」「看護師としてもう一度白衣を着て働きたい」という信念が患者さんの心を動かし、看護に繋がっていったのではないかと思います。

すぐする、すぐできる

皆が清楚で美しい人であると認める荒金さんの、どこにバイタリティあふれる強さと活力があるのか…。無理をしてはいけないと諭すと、「婦長さん何言ってるの。私はね、すぐする、すぐできる。人の倍一日を生きているから、たとえ40年生きても80年生きたことになるのよ」と言っておられたそうです。荒金さんに、難しい患者さんの話をすると「私、行ってもいい?」と、患者さんの元へ行かれる。まるで聖母マリア様のような感じでした。

ひとあかりに照らされて

訪問看護がまだ確立されていない時代でしたが、荒金さんは在宅看護にも眼を向け、血圧測定など看護師ができる範囲のケアを提供していきました。それを起点に、呉共済病院在宅医療指導管理室に看護部長として従事され、積極的に在宅訪問看護活動に貢献されました。

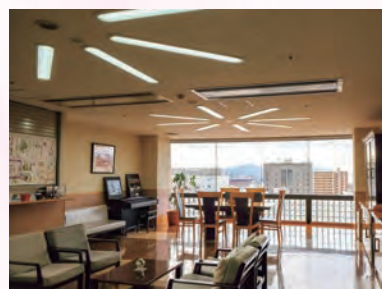
また、がん患者さんが自由に交流できるサロンを創設したいと常々口にされ、自身で家具などを購入して準備を進めておられました。しかし志なかばで他界されました。「ひとあかりっていい言葉でしょ?人って電気を出すわけじゃないのよ。でも明るいよ」と話されていたそうです。荒金さんの遺志を継ぎ、人の心にほのぼのとした明かりを灯すという情景を意味する「ひとあかり」と命名されたサロンが呉共済病院内に開設されたのは、亡くなられてからのことです。荒金さんが待ち望んでおられたサロン「ひとあかり」が、今なお訪れた人を温かく包む、ほのぼのとした場所になっていることは言うまでもありません。



がんの治療を続けながら看護師として働き、決して弱音を吐くことはなかったという荒金さん（右から二人目）。



呉共済病院の中庭にある「ひとあかりの桜」。呉共済病院看護学校同窓生により、荒金幸子さんを偲んで植樹された。



呉共済病院に開設されている患者サロン「ひとあかり」

保健師コーナー

保健師職能研究会報告

あなたの保健師人生を変える! タイムマネジメント

保健師職能委員会 委員 矢吹 悦子 (福山市民局北部支所)

令和元年9月28日(土)、(株)インソースの山本武史先生をお招きし、「保健師職能研究会」を開催しました。29人の参加があり、盛況の内に終えることができました。



講師 山本武史先生

保健師が行う相談支援業務は、時間がかかり、予定が立ちにくく、いかに効率よく仕事をするかということは、私自身とても興味のあることでした。企業、行政でのタイムマネジメントの取り組みの情報提供の後、グループディスカッションを交えながら山本先生より話を伺いました。「時は金なり」、家計簿をつけるように、1週間、30分きざみで、何をしていたかの記録をつけてみると自分の時間の使い方がわかり、「ない」と思っていた時間を見つけることができます。15分/日、何ができるか工夫をすること、優先順位のつけ方や1週間のスケジュールの組み方等々のヒントをいただきました。

私も時間単位の予定記入ができるスケジュール帳を使ってみよう!と感じた研修でした。

保健師の活動紹介

広島県新任保健師の活躍について

保健師 増田 百合香 (広島県西部保健所広島支所)

広島県西部保健所広島支所は、広島県内の芸北地域、海田地域を管轄する保健所で、保健課の保健師は14名(育児休暇中2名含む)、地域保健の推進に取り組んでいます。広島県保健師は近年複数採用により年齢層が若返りをしています。そのなかでも、今年度当支所には新任男性保健師が配属され、感染症対策を担当しています。感染症発生時の医療機関連携や患者指導、集団発生等の対応など、日頃から緊急対応に備えた体制を心がけています。広島県職員の

行動理念の基本である「県民起点」「現場主義」により、先輩保健師の指導のもと、専門職として能力を発揮し、自ら考えて行動できる保健師になるよう頑張っています。



頑張る新任男性保健師 荒木さん



山登り~1歩1歩の積み重ね~

保健師 小田 純子 (広島県西部保健所呉支所)

「宮島の山頂であなご飯を食べよう」というお誘いで始めた山登り。運動は苦手ですが「次は山頂で天ぷらを揚げるよ」「次は…」と、気づけば9年も続けています。新緑や紅葉はもちろん、夏の沢登りや冬のスノーシュー登りなど、どの山を何度登っても違う光景が楽しめます。とはいえ急登はつらく、「家でごろごろしとけばよかった」と後悔もしますが、重い足を1歩1歩積み重ね、登頂できた時の達成感はひとしお。また次も登りたくなるのでした。



2019年11月10日、県内で3番目に高い山である廿日市市吉和の十方山にて

災害に強い産科病棟を目指して

助産師職能委員会 委員 三浦 美保 (公立学校共済組合 中国中央病院)

8月10日、「周産期における災害対策(第2回)～災害に強い産科病棟を目指して～」をテーマに、第1回助産師職能研究会を開催しました。大阪母子医療センター副看護部長 宮川祐三子先生をお招きし、産科管理者を含む22名の参加がありました。「災害マニュアルの作成のポイント」では分娩施設における災害発生時の対応マニュアル作成ガイドを用いて、実際に被災した施設の例を含めながら具体的なお話しをして頂きました。机上シミュレーションでは事例を用いて、災害医療の原則CSCATTTに沿って活発な意見交換を行う事ができました。「日頃から行っていないことは災害時も行えない。」「話し合いには答えがない。」だからこそ、普段からの災害に対する意識づけが大事だと学ぶことが出来ま

した。皆様の施設でもマニュアル作成ガイドを参考に災害対策に取り組んでみましょう。第2回の研究会は12月21日に開催しました。



机上シミュレーションの様子

■対応マニュアル作成ガイド

<https://www.nurse.or.jp/nursing/josan/disaster/index.html>

うちの職場の アスリート



自転車競技にかける 思いが届いた優勝

広島国際大学 看護学部看護学科 岡本亜耶子

病院で勤務していた頃、ストレス解消の為に始めたサイクリングでしたが、2016年の国体から女子の自転車競技が正式種目になった事をきっかけに、本格的な自転車競技の練習を始めました。自宅から職場まで自転車通勤にすることで練習時間を確保し、休日も練習に明け暮れました。練習の成果が出て、2016年から3年間は広島県代表として国体に出場しました。初出場した国体では、試合中に転倒して左鎖骨を骨折し、手術後、身体のバランスが崩れて思うような走りができず苦悩しました。しかし、今日まで諦めずに不安な気持ちを払拭し、練習を継続することができたのは仲間が存在があったからです。応援する、応援してくれる仲間の存在が私のやる気を奮い立たせ、「同じ世代同士で切磋琢磨できる日本スポーツマスターズ大会で勝つ」という新たな目標を見つけ、今年その大会で優勝することができました。これからも仕事と自転車競技の両立を目指して挑戦を続けていきます。



Top!cs

“Nursing now”キャンペーンについて施設代表者連絡会(支部訪問)でアピール

Nursing Nowとは

ナイチンゲール生誕200年の2020年に向け、看護職が持つ可能性を最大限に発揮し、人々の健康向上に貢献するために行動する世界的なキャンペーンです。

第1回目は広島南支部施設代表者連絡に、会長、専務理事、事業局長が訪問しました(令和元年11月6日)。

Nursing Now キャンペーン

「看護の力で健康な社会を!!」

①Nursing Nowキャンペーンについてアピール

②本会の重点項目について説明

会長より

訪問看護の機能強化事業で地域の中核病院等から訪問看護ステーションへの看護師派遣システムの構築を検討する等考えている。

今後も順次、支部へ出かけていきますのでよろしくお願いいたします。

南支部にて▶



缶バッジ配布
(日本看護協会提供)

(公社)広島県看護協会改選役員および推薦委員への立候補並びに推薦について

令和2年6月13日(土)に開催する令和2年度(公社)広島県看護協会通常総会(広島国際会議場)において、役員及び推薦委員の改選を行いますので、立候補並びに受付期間などについてお知らせします。立候補される方は、正会員5人以上の推薦を受けて届出用紙を選挙管理委員会宛てに郵送してください。届出用紙は本会にありますので、ご連絡ください。

[届出先] 〒730-0803 広島市中区広瀬北町9-2
公益社団法人広島県看護協会 選挙管理委員会宛て(親展)

届出期間 令和2年2月1日(土)～2月21日(金)※当日消印有効

[お問い合わせ先] 広島県看護協会 選挙管理委員会事務局 TEL(082)293-3362

■改選役職及び推薦委員の改選数

理事候補者	副会長	2人
	専務理事	1人
	常任理事	2人
	理事(助産師)	1人
	理事(広島中)	1人
	理事(東広島・竹原)	1人
	理事(呉)	1人
	理事(三原・尾道)	1人
	理事(三次・庄原)	1人
	理事(准看護師)	1人
	監事	1人
	監事(会員外)	1人
委員候補者	推薦委員	9人

2021年度(公社)日本看護協会代議員及び予備代議員の選出について

2021年度(公社)日本看護協会総会の代議員及び予備代議員の立候補者の届け出を受け付けます。公示は、本会館内に掲示すると共に、本会ホームページに掲載します。

なお、代議員及び予備代議員候補者の推薦は、「公益社団法人日本看護協会代議員及び予備代議員の選出に関する内規」に基づき推薦委員会が行います。なお、立候補の届出先、届出期間は上記と同じです。

看護生涯教育・研究センターからのご案内

2020(令和2)年度から 研修受講料が値上がりします!! (内税方式で受講料25%UP)

◆研修会のWEB申込が可能 ◆コンビニからの受講料納入が可能(手数料無料) ◆県東部での研修開催の拡充

令和2年度 認定看護管理者教育課程 受講者募集のお知らせ

教育課程名	ファーストレベル		セカンドレベル
	第1期	第2期	
開催期間	令和2年 5月～8月 (約20日間)	令和2年 9月～12月 (約20日間)	令和2年6月～11月 (約35日間) 原則として週2回・不定期
定員	70名	70名	50名
受講料(税込)	日看協会員	122,500円(税込)	168,750円(税込)
	非会員	187,500円(税込)	
修了証明料	10,000円(税込)		
募集期間	令和2年1月24日(金)～1月31日(金)消印有効		
受験料(税込)	3,000円(税込)		
受講決定通知	令和2年3月下旬、施設宛、個人宛に受講の可否を文書で通知する。		令和2年3月下旬、個人宛に受講の可否を文書で通知する。

※各教育課程とも、土・日・祝日に研修が入ることがあります。

※受講料が変更となります。

※隔年開催のため、サードレベルは休講いたします

■申込書類は、ホームページからダウンロードできます。

■申込に関する詳細は、募集要項または広島県看護協会ホームページをご覧ください。

問い合わせ先

看護生涯教育・研究センター 認定教育部 TEL 082-503-2382

E-mail ninteit@nurse-hiroshima.or.jp

URL <https://www.nurse-hiroshima.or.jp/>

令和2年度から、 研修会のWEB申込が できるようになります

広島県看護協会ホームページの
教育計画から申込

基準により選考

可

払込票(払込手数料
無料)が届きます
※コンビニ支払いも
できます

不可

不可通知が
届きます

入金締切日までに入金
が終了しない場合は受講
できません
※自動キャンセルとなります

受講料払込

研修会に参加



大河の一滴 ～表紙の写真/帝釈峡(庄原市・神石高原町)

全長約18kmにわたって広がる帝釈峡は広島県を代表する景勝地の1つで、国の名勝にも指定されています。巨大な天然の橋「雄橋」や、人造湖とは思えない自然と調和した景観の「神龍湖」などがあり、水が作り出す変化に富んだ深谷美が見られます。また、貴重な自然の宝庫として地域に古くから親しまれてきました。水は、草花や人々の生活を潤しながら、時には大きな岩の形を変えてしまうほどの力強さを秘めています。私たちが患者さんに優しさで力強さをもって看護ができるよう、新たな1年の日々を積み重ねていきたいと思っております。(村上 美由)

発行所
公益社団法人広島県看護協会
〒730-0803 広島市中区広瀬北町9-2
TEL.(082)293-3362
発行責任者 川本 ひとみ
編集 広報委員会
制作 有限会社パル